

Windows 版 ELECOM
**ホイール付USBマウス
 かんたんセットアップガイド**

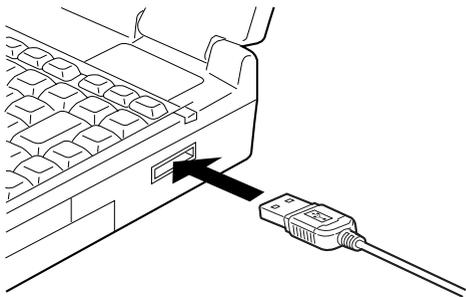
セットアップガイドではUSBマウスをWindows対応のコンピュータに接続して使用するための接続方法とドライバのインストール方法を説明しています。Windows標準のドライバを使用しますので、別途のドライバディスクを用意する必要はありません。

Tips ドライバとは
 ドライバとは、コンピュータに接続した機器をWindowsが認識し、動作させるために必要なソフトウェアのことです。Windows上でUSBマウスを使用するために必要になります。

1 マウスを接続しましょう

お使いのコンピュータにマウスを接続します。

- ① コンピュータの電源が切れていることを確認します。
- ② 本製品(新しく購入したマウス)をUSBポートに差し込みます。



・USBコネクタの形状と向きに注意してください。

Tips Windows 98/2000 をご使用の方に
 Windows 98/2000では、ドライバをインストールするために、マウスを使った操作が必要になります。しかし、新しく接続したマウスはドライバのインストールが終わるまで使えません。次の点にご注意ください。

- 本製品を接続するコンピュータに既存のマウスが接続されている場合は、本製品のドライバのインストールが完了するまで、そのまま接続しておいてください。
- マウスおよびノートパソコンのタッチパッドなどが無いコンピュータをお使いの場合は、キーボードからインストール作業を進める必要があります。うら面の「4. 正常に動作しないときは」にあるTips「キーボードを使うとき」を参照してください。

- ③ 次のステップ「2. ドライバをインストールしましょう」へ進みます。

2 ドライバをインストールしましょう

新しく接続したUSBマウスを使うには、ドライバのインストールが必要です。本製品を接続したあとWindowsを起動するとドライバがインストールされます。OSによって動作が異なりますので、ご使用のOSの種類に合わせて以下の説明をお読みください。

- Windows XPの場合 → **A Windows XP/Meでのセットアップ**
- Windows Meの場合 → **A Windows XP/Meでのセットアップ**
- Windows 2000の場合 → **B Windows 2000でのセットアップ**
- Windows 98の場合 → **B Windows 98でのセットアップ**

注意 すでに使用中のマウスがあった場合
 使用中のマウスに添付されていたオリジナルドライバや設定ユーティリティを使用していたときは、あらかじめこれらをアンインストールしておいてください。他社製ドライバなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法は、使用中の他社製マウスの説明書をお読みください。

A Windows XP/Meでのセットアップ

●Windows XPの場合
 Windowsを起動すると、自動的にドライバがインストールされます。特に何らかの操作をする必要はありません。
 →うら面のステップ「3. 正常に動作するかを確認しましょう」へ進みます。

●Windows Meの場合
 Windowsを起動すると、「USBヒューマン インターフェイス デバイス」のインストール画面が表示され、自動的にドライバがインストールされます。特に何らかの操作をする必要はありません。
 →うら面のステップ「3. 正常に動作するかを確認しましょう」へ進みます。



B Windows 2000でのセットアップ

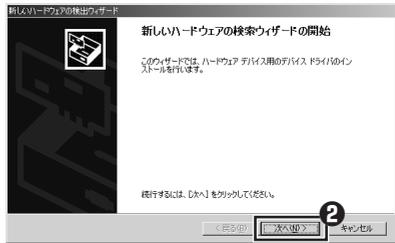
Windows 2000ではご使用の環境によって、Windows Meと同じように自動的にドライバがインストールされる場合と、ウィザード画面から手でインストールする場合があります。

●自動的にインストールされる場合
 特に何らかの操作をする必要はありません。
 →うら面のステップ「3. 正常に動作するかを確認しましょう」へ進みます。

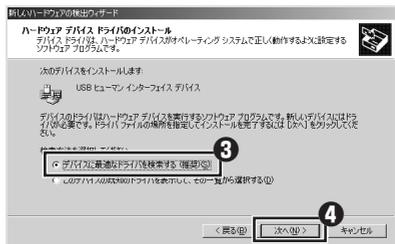
●ウィザード画面が表示された場合
 このあとの説明に従ってドライバをインストールしてください。

ウィザード画面が表示された場合のセットアップ方法

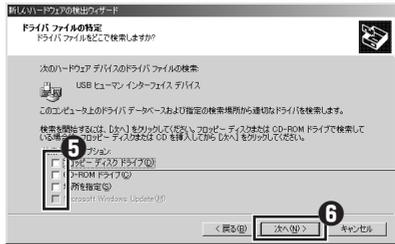
- ① コンピュータの電源を入れて、Windowsを起動します。
- ② 新しいハードウェアの追加ウィザードの画面が表示されます。
次へ ボタンをクリックします。



- ③ 「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択します。
- ④ **次へ** ボタンをクリックします。



- ⑤ すべてのチェックボックスをオフにします。
- ⑥ **次へ** ボタンをクリックします。



チェックボックスがオフの状態(口の状態)になっているか確認します。

- ⑦ 検索するドライバファイルとして「USBヒューマン インターフェイス デバイス」が表示されていることを確認します。

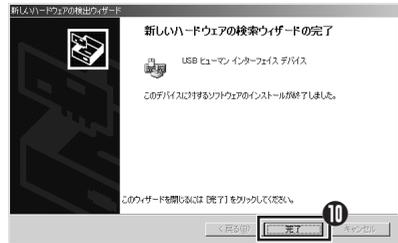


- ⑧ 「デジタル署名が見つかりませんでした」と表示されます。
はい ボタンをクリックし、インストールを続行します。

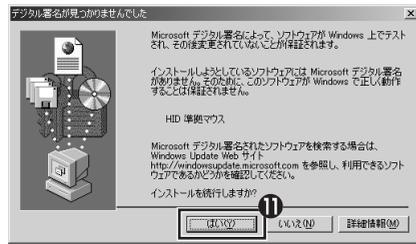


※このドライバは当社にて正常に動作することを検証済みですので、安心してお使いください。

- ⑩ ドライバのインストールが完了しましたので、**完了** ボタンをクリックします。



- ⑪ もう一度、「デジタル署名が見つかりませんでした」と表示されます。
はい ボタンをクリックし、インストールを続行します。



※このドライバは当社にて正常に動作することを検証済みですので、安心してお使いください。

これでドライバのインストール作業は完了です。うら面のステップ「3. 正常に動作するかを確認しましょう」へ進みます。

C Windows 98でのセットアップ

ドライバをインストールするウィザード画面が表示されますので、このあとの説明に従ってインストールしてください。インストール中に「Windows 98オペレーティングシステム」のCD-ROMが必要な場合がありますので、あらかじめCD-ROMをご用意ください。

●Windows 98プリインストールモデルのコンピュータをご使用の場合
 コンピュータに添付されている「Windows 98 CD-ROM」または「Windows 98 Second Edition CD-ROM」をご用意ください。**ディスクが添付されていない場合は、CD-ROMを指定する代わりに「C:\%windows%\options\cabs」フォルダを指定してください。**なお、プリインストールモデルの場合は、ドライバが自動的にインストールされることもあります。

●Windows 98のパッケージをご購入されている場合
 パッケージに入っている「Windows 98 CD-ROM」をご用意ください。

- ① コンピュータの電源を入れて、Windowsを起動します。
- ② 新しいハードウェアの追加ウィザードの画面が表示されます。
次へ ボタンをクリックします。



- ③ 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」を選択します。
- ④ **次へ** ボタンをクリックします。



- ⑤ すべてのチェックボックスをオフにします。
- ⑥ **次へ** ボタンをクリックします。



チェックボックスがオフの状態(口の状態)になっているか確認します。

- ⑦ 検索するドライバファイルとして「USBヒューマン インターフェイス デバイス」が表示されていることを確認します。

- ⑧ **次へ** ボタンをクリックします。



⑨ Windows 98 CD-ROM をドライブに入れるようにメッセージが表示された場合は、「Windows 98 オペレーティングシステム」の CD-ROM をドライブに入れます。[OK] ボタンをクリックします。



※画面例は「Windows 98 Second Edition CD-ROM」のもので、「Windows 98 CD-ROM」と表示される場合もあります。

・Windows 98 CD-ROM の画面が表示された場合は、画面右上の [X] をクリックして画面を閉じてください。

Tips [OK] ボタンをクリックしたあと、(ファイルのコピー) 画面が表示された場合

「ファイルのコピー」に CD-ROM ドライブのドライブ名と「WIN98」フォルダを入力するか、参照ボタンで「WIN98」フォルダを選択します。

※プリインストールモデルで Windows の CD-ROM が添付されていない場合は、CD-ROM の代わりに「c:\windows\options\cabs」フォルダを指定してください。

※コピー先のほうが、CD-ROM のファイルより日付が新しい場合は、そのまま新しい日付のファイルを使用してください。

●ドライブ/フォルダ名を入力する場合



①キーボードから CD-ROM を入れたドライブ名と「win98」を入力します。

例: CD-ROM を D ドライブに入れた場合

D:\WIN98 (小文字でも可)

※ドライブ名に続いて「:」と「¥」を入力し、さらに「WIN98」を入力します。

② [OK] ボタンをクリックします。

●参照 ボタンをクリックする場合



①「ファイルのコピー」画面で、「参照」ボタンをクリックします。

②「ドライブ」で CD-ROM を入れたドライブを選択し、「フォルダ」で「win98」フォルダを選択します。

③ [OK] ボタンをクリックします。

④「ファイルのコピー」画面の [OK] ボタンをクリックします。

⑩ ドライバのインストールが完了しましたので、「完了」ボタンをクリックします。



・Windows 98 CD-ROM を取り出してください。

注意 完了 ボタンをクリックしたあと、Windows 98 CD-ROM を要求されたときは

ご使用の環境によっては「完了」ボタンをクリックしたあと、ドライバの更新中に Windows 98 CD-ROM を要求されることがあります。このような場合は、手順⑨とそのあとの Tips を参考にしてインストール作業を続けてください。

これでドライバのインストール作業は完了です。次のステップ「3. 正常に動作するかを確認しよう」へ進みます。

3 正常に動作するかを確認しましょう

ドライバが正常にインストールされると、カーソルの移動や左右ボタンが使用できるようになります。ここでは、Windows の標準機能である「メモ帳」を使ってマウスのホイールが正常に動作しているかを確認めます。

Tips

インターネットを利用している場合は、ホームページを表示してホイールを回して画面がスクロールするが確かめる方法もあります。

① [スタート] ボタン→〔すべての) プログラム〕→ [アクセサリ] を選択し、 [メモ帳] をクリックします。



・Windows XP のみ「すべてのプログラム」と表記されています。

② メモ帳の画面の高さを 10 行程度表示できる大きさにします。文字の入力と改行をくり返します。



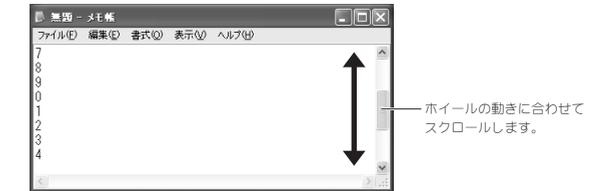
表示できる行数を超えるとスクロールバーが現れます。

※画面例では 0～9 の数字を順番にひとつずつ入力して改行しています。

・適当な文字を入力します。

・入力する文字の行数は、10 行程度表示できるようにしている場合は、20 行程度入力します。

③ スクロールバーが表示されたら、マウスのホイールを前後に回します。



ホイールの動きに合わせてスクロールします。

・ホイールの動きに合わせてメモ帳の作業画面が前後にスクロールすれば、マウスは正常に動作しています。

④ これでマウスのセットアップは完了です。

・これで、いろいろなアプリケーションでホイール機能が利用できるようになります。

注意

すべてのアプリケーションがホイール機能に対応しているわけではありません。一部のアプリケーションでは、ホイールを回しても動作しない場合があります。

Tips ホイールマウスの機能をもっと充実させたい場合は！

当社のホームページ上にホイールマウスの機能を、さらに充実させるエレコムオリジナルユーティリティが用意されています。無償でダウンロードが可能ですのでご利用ください。

ホームページアドレス = <http://www.elecom.co.jp/support/download/>

※本製品の製品型番は、本体のうら面に記載されています。

4 正常に動作しないときは

●ドライバをインストールしても正常に動作しない。
おもに次のような原因が考えられます。

●不明なデバイスとしてインストールされている

本製品は通常は「USB ヒューマンインターフェイス デバイス」として認識されますが、ドライバが正しくインストールできなかった場合に、「不明なデバイス」として登録されてしまいます。このような場合は、いったん登録されたデバイスを削除する必要があります。確認と削除の方法は、このあとの「不明なデバイスの削除方法」をお読みください。

●タッチパッドなど、他のドライバと競合している

ノートパソコンなどのタッチパッドを使用するためのドライバが USB マウスのドライバと競合するために、USB マウスが正常に動作しない場合があります。このような場合は、タッチパッドのドライバを削除してください。詳しくはタッチパッドのメーカーにお問い合わせください。

■ Windows 98 で、「cabs」フォルダを指定してもドライバをインストールできません。また、Windows 98 CD-ROM もありません。

●このような場合は、お使いのパソコンメーカーにお問い合わせいただくか、お使いの OS メーカーにお問い合わせください。

その他、マウスに関する FAQ が弊社のホームページに用意されていますのでご利用ください。

ホームページアドレス = <http://www.elecom.co.jp/support/faq/>

Tips キーボードを使うとき

Windows 2000/98 でインストール時にキーボードで操作しなければならない場合は、次のキーを使用します。

[TAB] キー : 項目やボタンを移動します。

[↑]・[↓] キー : 項目に選択肢がある場合に、選択肢を移動します。

[C] キー : キーを押すたびにチェックボックスをオン/オフします。

※ [次へ] [OK] [キャンセル] などのボタンを実行したい場合は、[Enter] キーを押します。

不明なデバイスの削除方法

Windows XP/2000 と Windows Me/98 では、デバイスマネージャ画面の表示方法が異なりますので、該当する OS の説明をお読みください。なお、画面例は基本的に Windows XP を使用していますが、他の OS でも内容は同じです。

Windows XP/2000 の場合

① Windows XP では、[スタート] ボタンをクリックします。

② Windows XP ではリストにある [マイコンピュータ] アイコンを右クリックします。

Windows 2000 ではデスクトップにある [マイコンピュータ] アイコンを右クリックします。

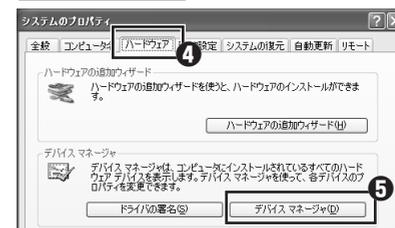
③ 「プロパティ」をクリックします。



※画面例は Windows XP の場合

④ [ハードウェア] タブを選択します。

⑤ [デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。

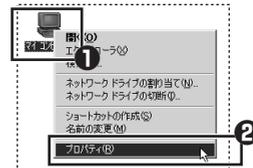


⑥ このあとは、「ドライバを削除する」へ進みます。

Windows Me/98 の場合

① デスクトップにある [マイコンピュータ] アイコンを右クリックします。

② 「プロパティ」をクリックします。

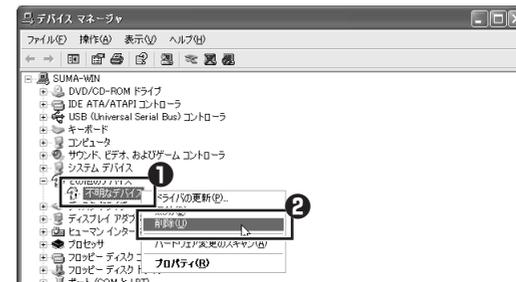


③ このあとは、「ドライバを削除する」へ進みます。

ドライバを削除する

① (デバイスマネージャ) 画面で「不明なデバイス」を右クリックします。

② 「削除」をクリックします。



③ [OK] ボタンをクリックします。



④ このあと、本製品を接続したまま、Windows を再起動します。「2. ドライバをインストールしましょう」をお読みになり、ドライバのインストールをやり直してください。

ユーザーサポートと製品の保証

本製品の保証書は、内容をお確かめの上、大切に保管してください。何らかのトラブルが発生した場合や、操作方法がわからない場合などは、「エレコム総合インフォメーションセンター」までご連絡ください。

●エレコム総合インフォメーションセンター

TEL : 03-5337-3024

受付時間: 9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 18:00 (年中無休)